新エネルギー設備導入支援事業

令和５年度（2023年度）認定事業計画概要

◆補助事業名	あばしり電力株式会社 太陽光発電所設置事業
• 補助事業者名	あばしり新エネルギー設備導入推進コンソーシアム （あばしり電力株式会社、網走市、日本ガイシ株式会社）
• 所在市町	網走市
• 補助金額	概算事業費　：300,000,000円 補助金要望額:　50,000,000円
• 事業概要	あばしり新エネルギー設備導入推進コンソーシアムでは、2022年度に、道「ゼロカーボン・ビレッジ構築支援事業費補助金」を活用し、①潮見地区に、太陽光発電設備とNAS電池設備を設置、②自営線を使って指定緊急避難場所と連系、③停電時には商用系統から切り離して、非常時のバックアップ電源として活用という事業を実施しており、今年度、新たに、道「新エネルギー設備導入支援事業費補助金」を活用し、①3地区(つくしヶ丘、向陽ヶ丘、大曲)に太陽光発電設備を設置、②発電した電力を市の公共施設等に供給する事業を実施。

◆補助事業名	弟子屈小学校温泉暖房導入工事
• 補助事業者名	弟子屈町
• 所在市町村名	弟子屈町
• 補助金額	概算事業費　：　113,000,000円 補助金要望額：　21,268,000円
• 事業概要	弟子屈町では、温泉を町役場庁舎、警察署、道の駅などで暖房の熱源として利用しているほか、近年では、地熱を利用したマンゴー栽培、㈱オリエンタルランドによるイチゴ栽培などが行われている。また、町では、①地域の地熱への理解促進に係る協議会の設置、先進地視察、町民勉強会の開催、②地熱資源を活用した「弟子屈・ジオ・エネルギー事業」マスタープラン策定、③地熱資源の保護等を図るための条例の施行など、さまざまな地熱に係る取組を進めてきたところ。今回の補助対象事業は、町立弟子屈小学校の暖房を、重油燃焼ボイラーから温泉熱利用に切替することに伴う整備事業である。

新エネルギー設備導入支援事業

令和５年度（2023年度）認定事業計画概要

◆ 補助事業名	当別町認定こども園おとぎのくに地中熱設備導入事業
• 補助事業者名	当別町地中熱利用コンソーシアム （社会福祉法人高陽福祉会、当別町）
• 所在市町村名	当別町
• 補助金額	概算事業費　：　54,524,000円 補助金要望額：　27,262,000円
• 事業概要	令和6年4月に開業予定の「認定こども園おとぎのくに」において、地中熱利用における最大の課題である「イニシャルコストの大幅な削減」を実現するため、太美地区の固有のエネルギー資源である帯水層における地中熱を最大限活用し、従来の地中熱利用の方法で、土壌から採熱するボアホール方式(H28年度に道の駅に導入)や、井戸内に引き込んだ地下水と井戸内で熱交換するヒートクラスター方式(令和4年度にロイズタウン駅に導入)よりも、さらに効率が高いオープンループ方式による空調・ロードヒーティング設備を導入する。

◆ 補助事業名	新たな吉岡温泉木質バイオマスボイラー導入事業
• 補助事業者名	福島町
• 所在市町村名	福島町
• 補助金額	概算事業費　：　121,759,000円 補助金要望額：　50,000,000円
• 事業概要	吉岡温泉「ゆとらぎ館」（福島町温泉健康保養センター）は、H6年の建設後28年が経過し、老朽化が著しいことから、R5年度に、新たに建替を実施。この建替に伴い、これまでの重油を使用したボイラーに替えて、新たに木質バイオマスボイラー（チップ保管庫であるサイロ等を含む）の導入を行う。

新エネルギー設備導入支援事業

令和５年度（2023年度）認定事業計画概要

◆ 補助事業名	鶴居村立鶴居中学校地中熱設備導入事業
• 補助事業者名	鶴居村
• 所在市町村名	鶴居村
• 補助金額	概算事業費　：　205,502,000円 補助金要望額：　50,000,000円
• 事業概要	「鶴居村地球温暖化防止実行計画」において、公共施設の低炭素化として、地中熱を利用した設備の導入・活用を推進することとしており、鶴居中学校の大規模改修工事に伴い、これまでの灯油を使用した暖房設備に変えて、地中熱ヒートポンプを活用した冷暖房設備を導入することで、猛暑などに対応できる快適な学習環境を整備するとともに、省エネルギーや、再生可能エネルギーの利用拡大など温室効果ガスの排出削減に取り組む。

◆ 補助事業名	弟子屈町立川湯保育園新築工事（地中熱設備工事）
• 補助事業者名	弟子屈町
• 所在市町村名	弟子屈町
• 補助金額	概算事業費　：　138,413,000円 補助金要望額：　26,960,500円
• 事業概要	昭和53年に建築された町立の川湯保育園は、老朽化が著しく、長期的な利用が難しくなってきたことから、旧青少年会館の跡地に、新園舎を建設する。（供用開始予定は令和6年4月） それに伴い、令和4年度に地中熱応答試験によって得られた地中熱量のデータに基づいて行った実施設計に基づき、本年度は、地中熱交換機設置と地中熱ヒートポンプの設置工事を行う。（R4年度　道「新エネルギー設計支援事業」活用）

新エネルギー設備導入支援事業

令和５年度（2023年度）認定事業計画概要

◆ 補助事業名	ニセコミライにおける太陽光自家消費システムの導入
• 補助事業者名	ニセコミライコンソーシアム （株式会社ニセコまち、ニセコ町）
• 所在市町村名	ニセコ町
• 補助金額	概算事業費　：　78,980,000円 補助金要望額：　22,576,541円
• 事業概要	NISEKO生活・モデル地区(ニセコミライ)において、豪雪地帯対応のソーラーカーポートを設置し、太陽光で発電された電力を、集合住宅のエアコン・エコキュート及び蓄電池・ＥＶへ給電し、それらをＥＭＳで制御することにより、自家消費率の最大化及び系統への負荷低減の実現を図る。 エネルギーの地産地消に取り組むモデル性の高い街区の開発を通じて、地域経済の活性化へ繋がることが期待できる。

◆ 補助事業名	苫小牧市公共施設オンサイトＰＰＡ事業
• 補助事業者名	株式会社エネコープ（本社：札幌市）
• 所在市町村名	苫小牧市
• 補助金額	概算事業費　：　180,350,000円 補助金要望額：　39,516,473円
• 事業概要	市内の４施設（沼ノ端スポーツセンター、道の駅ウトナイ湖、給食センター２箇所）にＰＰＡ方式で太陽光発電設備（607.4kW）を導入。各施設に蓄電池設備を併設して非常時の電源とし、地域住民や避難者に電力供給する。

新エネルギー設備導入支援事業

令和５年度（2023年度）認定事業計画概要

◆ 補助事業名	フェーズフリー性を展望したホテルへの太陽光発電システム設置計画
• 補助事業者名	株式会社北陽インターナショナル（本社：札幌市）
• 所在市町村名	千歳市
• 補助金額	概算事業費　：　7,370,000円 補助金要望額：　3,350,000円
• 事業概要	ビジネスホテルに太陽光発電設備（7.7kW）と蓄電池を導入。災害発生時に、設備を活用して被災者の一時的な避難所や医療・救護者等の地域拠点とする。 （千歳市との防災協定に基づき、今後、防災用品を備蓄予定。）